

八幡平花暦

種目	5月	6月	7月	8月	9月
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
●コメツガザクラ	■				
① ショウジョウバカマ	■	■			
●ウゴウイチゴ	■	■			
② ヒナザクラ	■	■			
●ツバメオモト	■	■			
③ イワナンシ	■	■			
●ミズシショウ	■	■			
④ キヌガサソウ	■	■			
⑤ サンカヨウ	■	■			
⑥ ミツバオウレン	■	■			
⑦ イワカガミ	■	■			
⑧ シラネアオイ	■	■			
⑨ チングルマ	■	■			
⑩ ハクサンチドリ	■	■			
⑪ ツマトリソウ	■	■			
⑫ イワハゼ	■	■			
⑬ ワタスゲ	■	■			
⑭ ミツガシワ	■	■			
⑮ ヒメジャクナゲ	■	■			
⑯ コバイケイソウ	■	■			
⑰ ウサギギク	■	■			
⑱ イワイチョウ	■	■			
⑲ ゴゼンタチバナ	■	■			
●ギンショウソウ	■	■			
●オオバケシマラン	■	■			
⑳ クルマユリ	■	■			
●モミジカラマツ	■	■			
●シナノキンバイ	■	■			
●シラタマノキ	■	■			
㉑ ハチマンタイアザミ	■	■			
㉒ ニッコウキスゲ	■	■			
㉓ ムシトリスミレ	■	■			
㉔ オノツガザクラ	■	■			
㉕ キンコウカ	■	■			
㉖ ヨツバシオガマ	■	■			
●ツルリンドウ	■	■			
㉗ オオタカネバラ	■	■			
●ミヤマキリシタ	■	■			
●オトリカブト	■	■			
㉘ エゾヤマリンドウ	■	■			
㉙ ウメバチソウ	■	■			
㉚ タチギボウシ	■	■			



① ショウジョウバカマ(シュロソウ科)
山野の少し湿った所に生える常緑の多年草(6~7月)



② ヒナザクラ(サクラソウ科)
東北の高山の湿った草地に生える多年草(6~7月)



③ イワナンシ(ツツジ科)
低山帯から高山に生える常緑の小低木(6~7月)



④ キヌガサソウ(シュロソウ科)
亜高山の半日陰に生える多年草(6~7月)



⑤ サンカヨウ(メギ科)
林の下に生える多年草(6~7月)



⑥ ミツバオウレン(キンポウゲ科)
亜高山帯の林床に生える常緑多年草(6~7月)



⑦ イワカガミ(イワウメ科)
高山の岩場や草地に生える多年草(6~7月)



⑧ シラネアオイ(キンポウゲ科)
亜高山の岩場や草地に生える(6~7月)



⑨ チングルマ(バラ科)
高山帯の砂れき地に生える小低木(6~7月)



⑩ ハクサンチドリ(ラン科)
高山帯のやや湿った草地に生える多年草(6~8月)



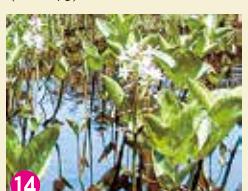
⑪ ツマトリソウ(サクラソウ科)
高山帯に生える小型の多年草(6~7月)



⑫ イワハゼ(ツツジ科)
湿った草地に生える常緑小低木(6~7月)



⑬ ワタスゲ(カヤツリガサ科)
高山の湿地に群生する多年草(6~7月)



⑭ ミツガシワ(ミツガシワ科)
山地や沼や湿地に生える多年草の水生植物(6~7月)



⑮ ヒメジャクナゲ(ツツジ科)
低山帯から高山帯までの湿った草地に生える(6~7月)



⑯ コバイケイソウ(シュロソウ科)
亜高山帯の湿った草地の良い湿潤な草地に生える多年草(6~7月)



⑰ ウサギギク(キク科)
高山帯の湿った草地に生える多年草(6~7月)



⑱ イワイチョウ(ミツガシワ科)
高山帯の湿った草地に生える(6~7月)



⑲ ゴゼンタチバナ(ミズキ科)
林の中に群生をつくる常緑小草木(7月上旬~7月中旬)



⑳ クルマユリ(ユリ科)
草地などに生える多年草(7~8月)



㉑ ハチマンタイアザミ(キク科)
八幡平地域に生育し地元では「虫とリアザミ」と呼ばれている(7~8月)



㉒ ニッコウキスゲ(ススキノ科)
草原に群生する多年草。1日1花朝開いた花は夕方にはしぼむ(7~8月)



㉓ ムシトリスミレ(タヌキモ科)
スミレのような花を咲かせます。葉の内側の腺毛から粘液を出して虫を捕らえる(7月中旬)



㉔ アオノツガザクラ(ツツジ科)
斜面の岩陰などに生える常緑小低木(7月)



㉕ キンコウカ(キンコウ科)
多雨地の湿原に群生する多年草(7~8月)



㉖ ヨツバシオガマ(ハマウツボ科)
高山のお花畑などに生える多年草(7~8月)



㉗ オオタカネバラ(バラ科)
藪の中に多く生息し、大輪の花を咲かせる。野生の赤いバラは希少(7月下旬)



㉘ エゾヤマリンドウ(リンドウ科)
エゾリンドウの高山型。湿地に生える(8~9月)



㉙ ウメバチソウ(ニシキギ科)
草地や林の日当たりの良いところに生える多年草(8~9月)



㉚ タチギボウシ(キジカクシ科)
高層湿地に群生する多年草(8~9月)

八幡平自然散策マップ

花めぐり



ナショナルパーク八幡平



八幡平山頂レストハウス

4月中旬から11月上旬まで営業
 売店 / 午前9時~午後5時
 食堂 / 午前10時~午後4時 (ラストオーダー3時30分)
 (夜間通行止期間は、午後4時30分閉店)

お問合せは

岩手県八幡平市
(一社)八幡平市観光協会
 〒028-7303 岩手県八幡平市柏台1-28
 TEL 0195-78-3500
 FAX 0195-78-3838
 時間 9:00~17:00
 12月29日~1月3日を除く
 URL <https://www.hachimantai.or.jp/>
 E-mail kanko@hachimantai.or.jp

八幡平エリアでの目安です。

八幡平自然散策マップ



- 一般道路
- トレッキングコース
- 所要時間ポイント
- 県境線・市町村境
- 展望所
- バス停
- トイレ
- 駐車場
- 電話
- 食事処
- 温泉

湿原のお花畑

- コバイケイソウ
- ヒナザクラ
- チングルマ
- ワタスゲ
- ヨツバシオガマ
- タチギボウシ
- キンコウカ
- エゾオヤマリンドウ
- イワカガミ
- ウサギキク

- コメバツガザクラ
- コケモモ
- ガンコウラン

- ヒナザクラ
- イワナシ
- イワカガミ
- イワハゼ
- ワタスゲ
- ミツガシワ
- オオシラビン

- ミズバショウ
- ヒナザクラ
- ワタスゲ
- ニッコウキスゲ

御在所沼・赤沼(五色沼)コース

春から秋を彩る湿生植物の中に浮かぶ御在所沼と五色沼。特に五色沼は、水が絶えず湧いているため氷点下30度でも凍りません。また、鉄分を多く含んだ水がバクテリアと大気中の酸素の作用により酸化され、水の色を変えることで「五色沼」と呼ばれています。



- ミズバショウ
- ワタスゲ
- ヒメシャクナゲ
- エゾオヤマリンドウ



八幡平自然散策トレッキングコース

鏡沼・ガマ沼周回コース

(約60分・約2.5キロ)
 (県境登山口～鏡沼～八幡平頂上～八幡沼・ガマ沼展望台～見返峠～県境登山口)
 最も人気なコース。アオモリドマツの大原生林、岩手山をはじめとする雄大な景観が一望できます。

黒谷地湿原コース

(約130分・約5キロ)
 (黒谷地バス停～源太森～八幡平頂上～鏡沼～県境登山口)
 7月にはワタスゲやニッコウキスゲが鮮やかに湿原を彩ります。熊の泉と呼ばれる水場あり。カオジロトンボなど珍しい昆虫類が見られることでも知られています。

源太森コース

(約115分・約5.2キロ)
 (県境登山口～鏡沼～八幡平頂上～八幡沼～源太森～八幡沼キスゲ通り～見返峠～県境登山口) 八幡沼周回コースから足を伸ばして源太森へ。なだらかな山容の八幡平と八幡沼、岩手山などが一望できます。

茶臼岳・黒谷地湿原コース

(約210分・約7キロ)
 (茶臼バス停～茶臼岳～黒谷地湿原コース)
 八幡平三大展望地のひとつ茶臼岳と黒谷地湿原コースを組み入れたもの。茶臼岳山頂からは岩手山が大きく見えます。

トレッキングマナーとルール

- 登山道以外へは立ち入り禁止です。
- 高山植物は「採らない」「踏まない」を守りましょう。
- ペットの同伴はご遠慮下さい。(糞や病原菌による野生動物への影響が心配されます。)
- ゴミは持ち帰りましょう。